

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

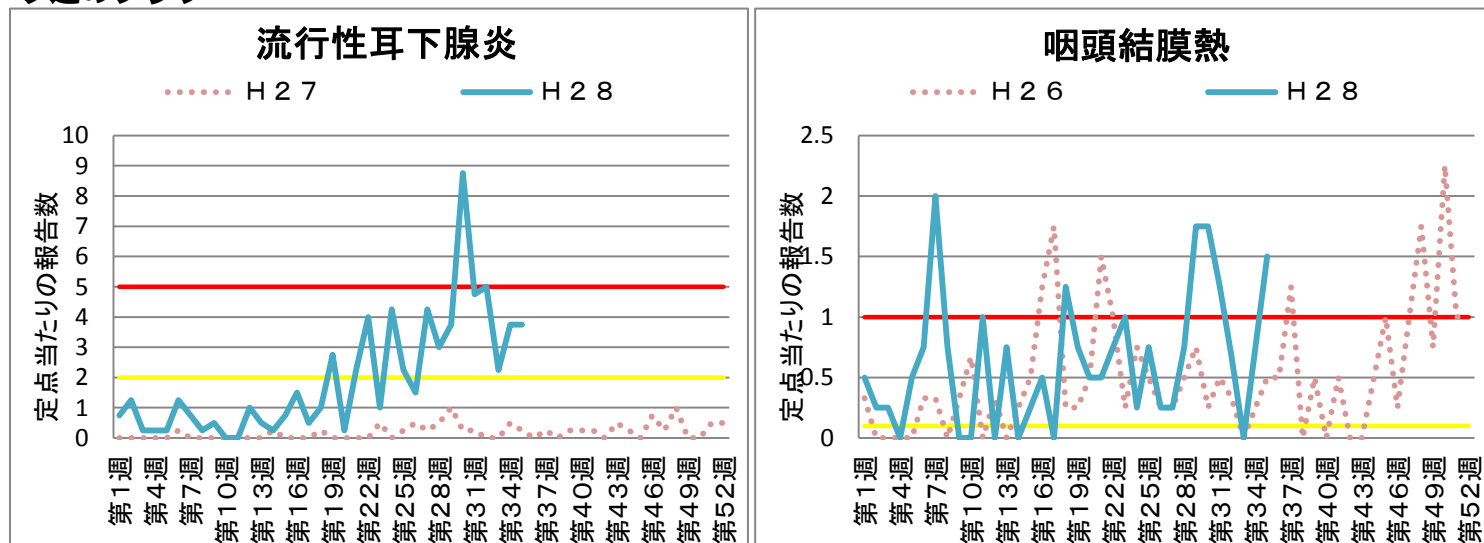
## (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 35 週 平成28年8月29日 ~ 平成28年9月4日

### 今週のコメント

- 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の報告は、流行警報継続レベルが続いています。
- 感染性胃腸炎、手足口病の報告もあり、咽頭結膜熱(プール熱)の報告は再上昇しています。
- 大阪府内関西空港を中心に麻しん(はしか)が発生しています。麻しん(はしか)は空気感染で広がり感染力が非常に強いですが、予防接種が有効です。<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/hasika.html>
- ・予防接種を受けていない方は、できるだけ早めの接種をご検討ください。
- ・麻しんの定期接種は「1歳になったら1回、小学校入学前の1年間にもう1回」確実に受けましょう。
- ◇第1期 生後12月以上24月未満の乳幼児「1歳のお誕生日のプレゼントに」
- ◇第2期 小学校入学前年度の1年間の児童「小学校入学準備に2回目のワクチンを」

### 今週のグラフ



\* — 流行警報基準値です    ● 警報継続基準値です

### 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	3
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	0.25
咽頭結膜熱	1.5	突発性発しん	1.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	百日咳	-
感染性胃腸炎	6	ヘルパンギーナ	0.75
水痘	-	流行性耳下腺炎	3.75

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

### 参考資料等

報告週対応表

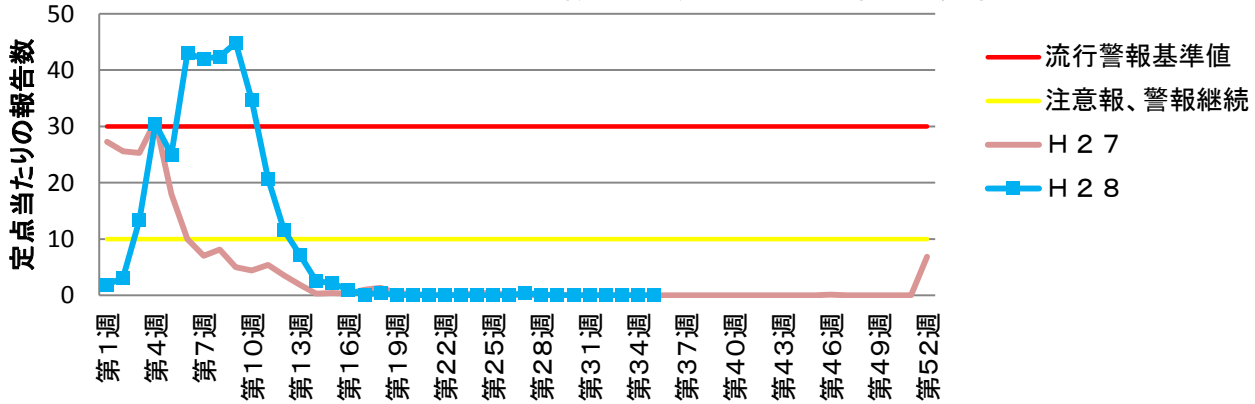
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

警報・注意報基準値の説明

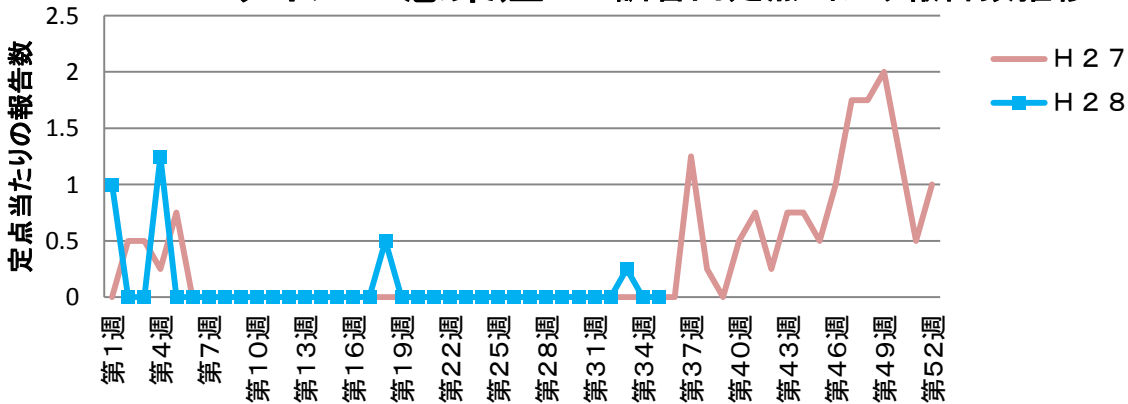
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

### 定点報告による各疾病の推移

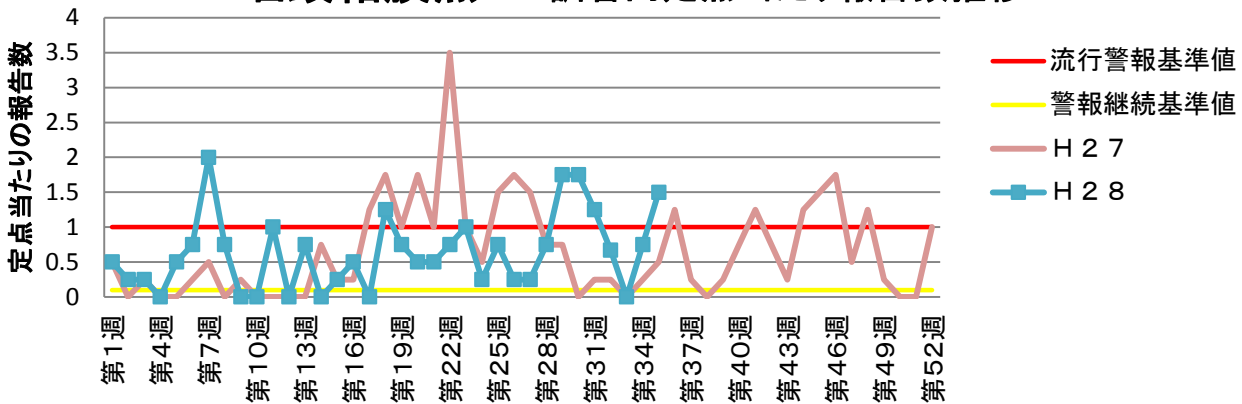
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



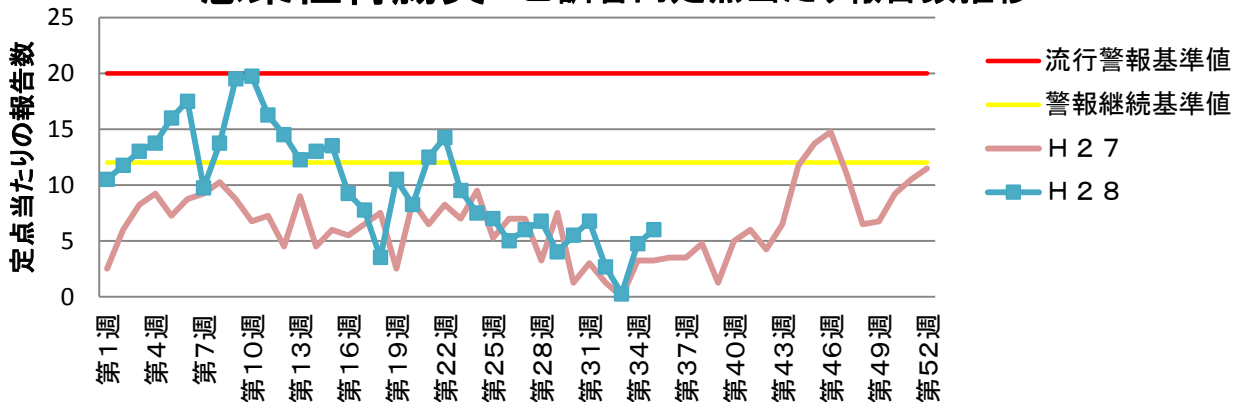
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



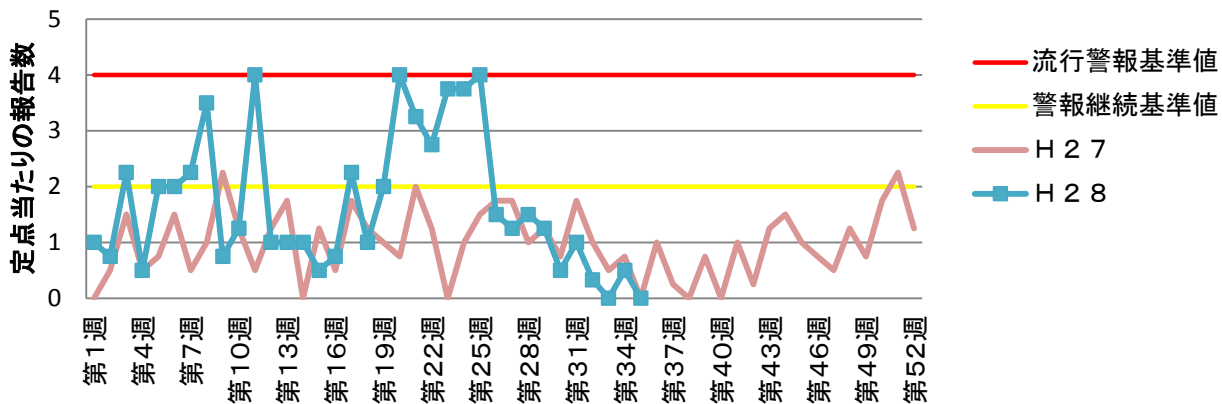
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



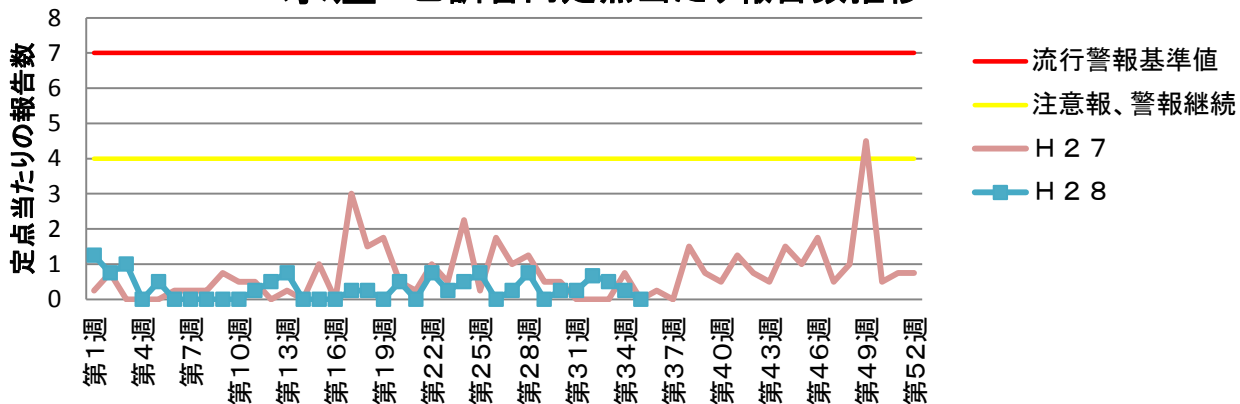
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



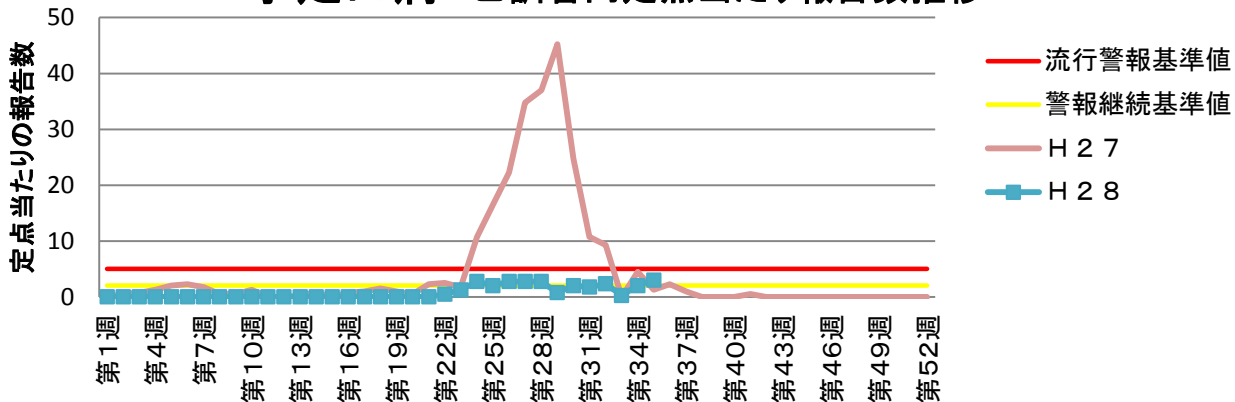
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



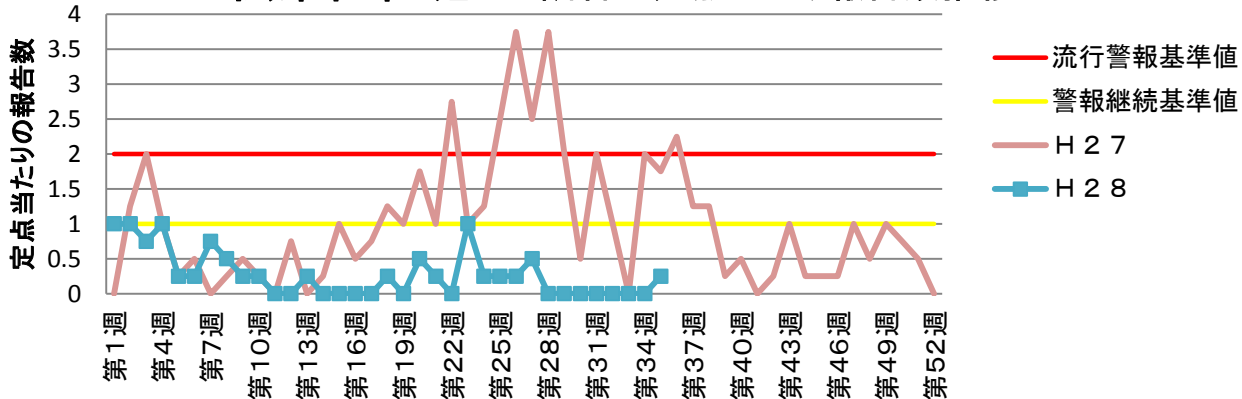
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



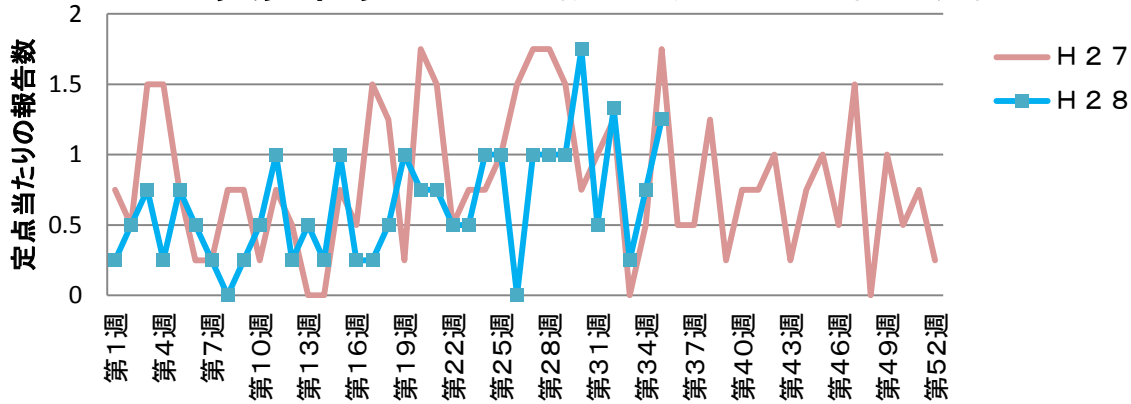
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



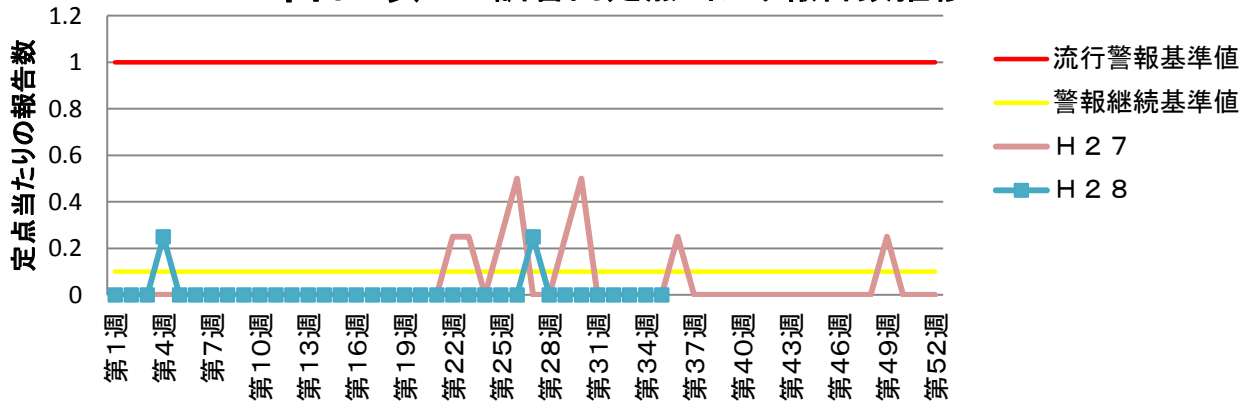
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



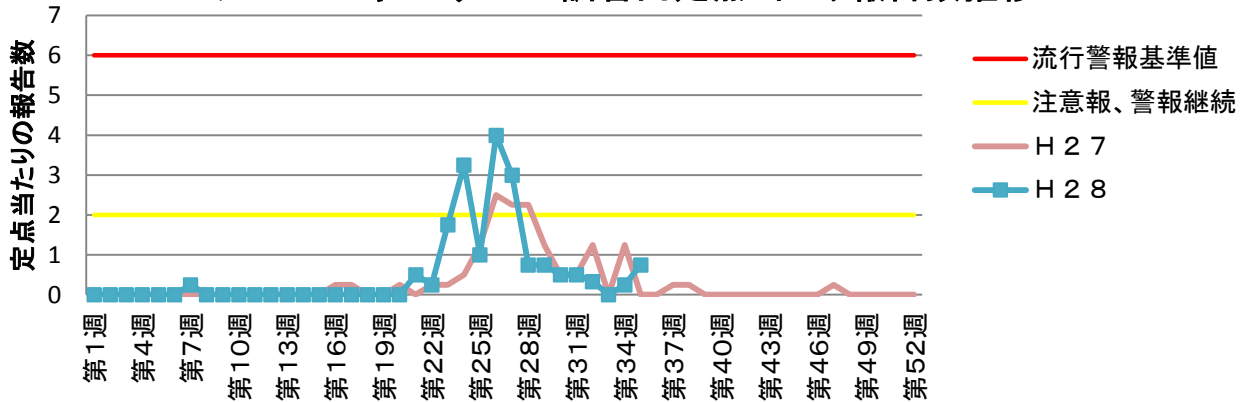
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

